

もくじ

- 6月議会のあらまし ..... 2  
新たなコミュニティホームの設置
- **特集**  
シリーズ 6 議員のなり手不足解消に向けて ..... 4  
立候補を考えよう!!
- 特別委員会設置  
議会基本条例制定に向けて ..... 5
- 当選あいさつ 他 ..... 6
- 一般質問 町政を問う ..... 7
- 政務活動費のゆくえ ..... 13
- 委員会レポート ..... 14  
三河町村交流合同研修会を開催  
幸田町ひと・しごと交流施設を視察  
新生児特別給付金更に延長支給
- あい・らぶ・マイタウン ..... 16

こんにちは  
幸田  
ぎが  
かい



幸田町議会HP



# 6月 議会の あらまし

会期 6月7日～6月24日

## 町長所信表明

先の選挙で再選した町長が、二期目に向けて所信を表明した。

詳細は6ページに掲載

## 議案

- ・令和4年度一般会計補正予算1件
- ・副町長選任に関する人事案件1件
- ・幸田町コミュニティホーム等の設置及び管理に関する条例の一部改正など、単行議案10件
- ・報告3件、専決承認案件2件

## 最終日の追加議案

- ・議員提出議案「議会基本条例制定特別委員会の設置」
- 議会基本条例を制定するため調査研究を行う必要があるから。
- 以上すべて同意・可決・承認した。

## 陳情

9件を審議し、不採択とした。

## 一般質問

5人の議員が町政全般にわたる課題をただした。

# 新たなコミュニティ ホームの設置

幸田町コミュニティホーム等の設置及び管理に関する条例の一部改正



町が取得した旧甲田薬局を一部改修して、幸田区のコミュニティホームとして利用するため、条例の一部を改正。

令和4年8月1日施行

**問** 管理を受託してもらったために、幸田区と文章などでの取り決めはしたか。



改修中の旧甲田薬局

工事完了後進める。委託料を支払い地元で管理していただく。

**答** 利用できるのは一階のみで、消防法では27人くらいになるが、周知されているのか。

**問** 年1回の消防点検で、他地区の同様施設などにも周知していく。(反対1賛成14)

(反対1賛成14)

工事の請負契約関連事業(3事業)



●役場庁舎非常用発電機の更新  
現在の発電機は、設置後36年経過し老朽化している。  
災害時における「事業継続計画」の観点から、72時間連続対応できる発電機を整備する。

**問** 発電機のメーカーは指定しているのか。工事中旧発電機はどうするのか。

**答** メーカーの指定はない。工事中は外に置くことになる。

●契約の相手方

碧海電気株式会社

●契約金額 5249万円 (全員賛成)

●(仮称)幸田南部まちづくり

交流拠点施設建設工事

●契約の相手方

竹内建設株式会社

●契約金額 1億1819万円 (全員賛成)

●南部地域包括支援センター  
建設工事

●契約の相手方

杉林建設株式会社

●契約金額 9449万円 (全員賛成)

農業集落家庭排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部改正



高力集落家庭排水処理施設を廃止。

**問** 廃止となった施設の建物・設備の管理は。

**答** 防災用で使用するが、利用方法を再協議することもできる。

**問** 公共下水道区域に編入される事による、利用料はどうか。

**答** 料金の変更はない。

(全員賛成)

**財産の取得関係(2件)**

**可決**

● 消防用資機材搬送車の購入

現在の車両は、取得後17年経過している。幸田町消防整備基本計画に基づき更新する。

運搬能力を強化し、緊急消防援助隊後方支援隊の活動に対応する。

● 契約の相手方

山佐産工株式会社

● 契約金額

1848万円

(全員賛成)

● 教員用ノートパソコンの更新

本件に関するノートパソコンは、購入後7～8年経過している。

耐用年数は4年と定められており、機器の機能低下が懸念される。

147台を更新することにより、学校運営を円滑にする。

● 契約の相手方

有限会社東京理科器

● 契約金額

2175万8000円

(全員賛成)

令和4年度一般会計補正予算(第1号)  
7511万6000円減額

**可決**

歳入

● 国庫支出金

9044万9000円

● 基金繰入金

1億6556万5000円減額

歳出(主なもの)

コロナ禍における「原油価格・物価高騰など総合緊急対策」において、真に生活に困っている方々への支援を強化するための措置を行う。

● 社会福祉総務一般事業

子育て世帯等臨時特別支援事業

8485万4000円

● 児童手当等支援事業

低所得子育て世帯に対する支援特別給付金など

4641万5000円

● 認定こども園等支援事業

保育士等処遇改善のため

686万5000円

● 小中学校管理一般事業

学校等における感染症対策支援

小学校 855万円

中学校 450万円

● コミュニティ推進事業

逆川集会所施設整備事業

2億2680万円減額

幸田南部まちづくり交流拠点整備事業を、令和3年度補正予算計上したことにより、当整備事業費が不要となり減額となった。

(全員賛成)



大勢の園児を担当する保育士さん

賛否の分かれた議案		議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	議長	議決結果 (賛成:反対)
		議員名	田境 毅	石原 昇	都築 幸夫	鈴木 久夫	伊澤 伸一	黒木 一	廣野 房男	丸山千代子	稲吉 照夫	杉浦あきら	都築 一三	水野千代子	笹野 康男	岩本 知帆	藤江 徹	足立 初雄	
第35号 議案	幸田町コミュニティホーム等の設置及び管理に関する条例の一部改正について		○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (14:1)
第37号 議案	幸田町国民健康保険税条例の一部改正について		○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (14:1)
陳情第2号 ～陳情第9号	公契約事業従事者の適正賃金と安定雇用を確保する公契約法の制定を求める意見書の提出を求める陳情 はじめ8件		×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○	不採択 (1:14)

※議長は賛否に加わることができません。ただし、賛否同数の場合は、可決・否決を決めることができます。

# 特集

## シリーズ 6

# 議員のなり手不足解消に向けて

## 其の四 立候補を考えよう!!

### 立候補の動機

今までは、地元の推薦を受け、地域住民から背中を押されて立候補するという人が圧倒的に多かった。先の再選挙では、自分の住む幸田町の将来を考え、自分自身の思想・信条に基づいて一念発起立候補するという方が始めてきた。

**志(+被選挙権)があれば、資格・条件を満たせば誰でも立候補できる**

### 立候補の条件・資格

- 日本国民で満25歳以上
- 幸田町議会議員の選挙権を持っていること
- 犯罪行為で選挙権が停止されている場合は不可

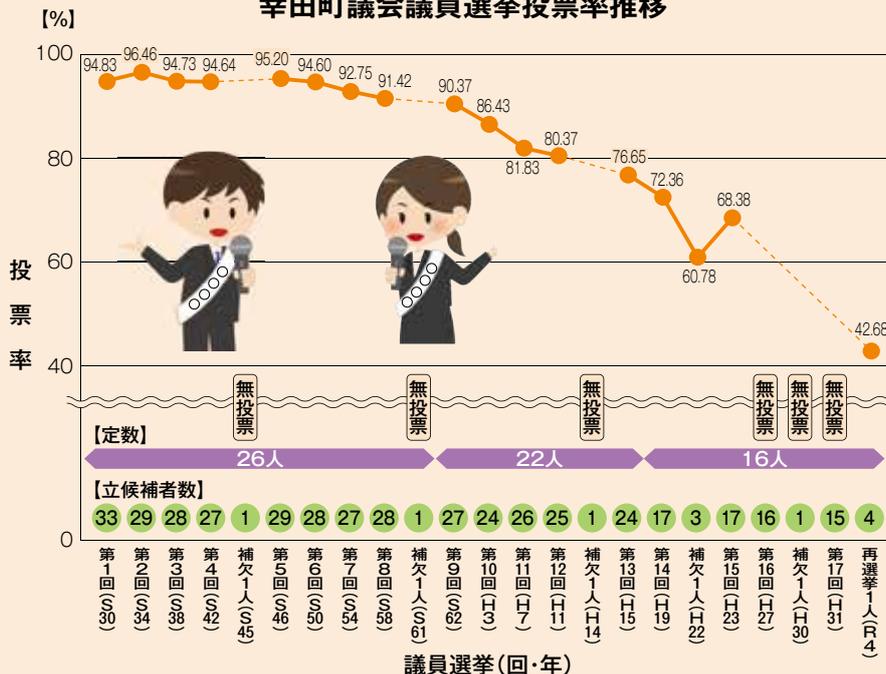
### 何をすれば良いか

- 家族、親戚、知人友人の理解・協力を得る
- 自分の考えや自分のできそうなことを知ってもらう
- 告示前の選挙運動の禁止に留意

### 選挙に臨むにあたって

- 選挙管理委員会では説明会を開く  
➔出席しこれを聞く
- 書類や手順について事前審査あり  
➔出席し書類の点検をしてもらう  
分からないことは選挙管理委員会が対応

### 幸田町議会議員選挙投票率推移



左表のとおり投票率は低下傾向で、第17回では定数割れとなり、5月15日の再選挙では42.68%とかなり低い投票率でした。町政に対して関心の低下が原因と推定されます。

真に必要な人材を議会に迎えることは町民の利益につながります。

**選挙は来年4月  
幸田町の活性化と  
未来のために  
立候補を考えましょう!!**

# 特別委員会設置

## 議会基本条例制定に向けて

### 議会基本条例制定特別委員会 設置に至る経緯

平成31年4月の統一地方選挙における町議会議員選挙で1人の欠員が生じて以来、なり手不足解消に向けて、フリートークの会を毎月開催し、議論を深めた。

「なり手不足」に加え、議会・議員とはなど、議員間討議の中から、新たなテーマが出てきた。

議会の在り方として、「議会基本条例」が必要であるとの結論に至った。

議会基本条例に対する議員の主な意見は次の通り。

- ・ 議会の役割と責任の表明
- ・ 町長と議会との相互関係の明示
- ・ 議員活動に町民の理解が深まる
- ・ 議員の資質向上につながる
- ・ 現状の規則・条例で良い
- ・ 議員活動の拘束が懸念される
- ・ 議員個人の負担にならないか

### 議会基本条例制定の考え

町民から選挙で選ばれた議員は、同じく選ばれた町長とともに、二元代表制のもと、幸田町の代表機関を構成している。

議会は複数の議員で構成された合議体として、町長など執行機関との役割の違いを踏まえ、「開かれた議会」を求め、議会基本条例制定に向けて努力していく。

### 県内市町村の制定状況

全38市の内、32市。  
全16町村の内、次の5町が制定。

町村名	制定年
武豊町	2011年
大口町	2014年
大治町	2014年
蟹江町	2014年
東郷町	2019年

### 委員の紹介



丸山委員

水野委員

稲吉委員

黒木委員

足立議長

藤江委員長

田境副委員長

笹野委員

# 当選あいさつ

## 子育てしやすいまちづくり

この度、地元の皆様を始め多くの町民の皆様のご支援により、幸田町議会議員として当選の栄をいただきました。

新人議員の身ではありませんが、皆様のお役に立てるよう頑張る所存です。

わが町、幸田町は2040年まで人口が増え続けると言われている町です。

出産・子育てをする若い世代も多く、私自



岩本 知帆 議員

身も幸田町にて「妊娠」

「出産」「子育て」を通じ過ごしております。子育て世代には、出身が幸田町外にて家族の支援が薄く核家族で子育てをされる方もおります。

様々な環境下でも安心して出産・子育てがしやすい幸田町になるよう、現役子育て世代として皆様のお声を町政に届けてまいります。

また、福祉に関わる経験を生かし、幸田町で生活するあらゆる年代の皆様が住みやすい町になるようご意見ご要望を聞きながら一緒に考え、幸田町の発展と課題解決に取り組んでまいります。宜しくお申し込み申し上げます。



成瀬 敦 町長



## 2期目の所信表明

「共にいたわり」

「共に創る」「24時間まるごと守る 次世代につなぐため」といたしまして、「備える」ということを重要なテーマとして、次の6つの備えに取り組んでまいります。

- ① 災害への備え
- ② 少子化への備え
- ③ 高齢化への備え
- ④ 人口減少への備え
- ⑤ ニューノーマル×新しい生き方、新しい働き方への備え
- ⑥ 生活安定への備え

人々の多様性を受容

し、新たなことに柔軟に対応し、挑戦できること、働き方・生き方・価値観の多様化に対応し、認め合い、支え合える、一人ひとりの個性が発揮される社会を目指します。

これまで以上に、町民の皆様のご期待にお応えすべく全力で取り組む所存ですので、宜しくお願い申し上げます。

## 副町長再任

この度、二期目の副町長という大役を担わせていただくこととなりました。

成瀬敦町長が進める「備える」という重要なテーマからなる公約の実現に向け、私をはじめ町職員一丸となつて町政の発展に全力を傾注し、様々な施策の遂行に誠心誠意努めてまいりますので、宜しくお願い申し上げます。



大竹 広行 副町長

# 一般質問

# 5議員が提案 町政を問う

一般質問は、議員の日常活動と調査・研究、町民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育長などの方針を問うものです。



## 一般質問事項

質問者	件名	頁
都築 一三	1 防災対策の重点は 2 オイスカとの関わり方は 3 伝統的工芸品の活用を 4 町長の公約の達成度は	8
丸山千代子	1 住民の声に応える政治姿勢を 2 住宅リフォーム助成制度創設を	9
稲吉 照夫	1 駅前火災被災者に町の支援を 2 タブレットの家庭使用準備は	10
水野千代子	1 交付金活用で給食費負担抑止を 2 学校体育館に空調設備を 3 新たな健康の道への可能性は	11
田境 毅	1 教員負担軽減を実現する計画は 2 職員の働き方改革を	12

質問者、答弁者それぞれ30分以内の制限時間。

議会は

幸田町の国会



かとう こうじ  
加藤 浩二さん

議会傍聴は2回目である。正に国会のテレビ中継の幸田町版を観た気がした。  
今回、特に興味をいだいたのは、森林サービス産業の可能性についての質問であった。  
幸田町は美しい山林

に囲まれた自然豊かな町だ。私も生まれ育つて69年になるが、本当に住みやすい。  
青春時代は東京で、27歳までいたが、生活に疲れてUターンした。近くの遠望峰山は、よく散策し活力を与えてくれた。  
悩んだら森を散策するとよい。  
今回の議会で、森林をテーマにしたやりとりは大いに賛成だ。

議会だよりでは、質問と答弁を要約してお伝えします。  
詳しい内容は、会議録を幸田町立図書館で閲覧いただけるほか、幸田町議会ホームページでも公開しています。  
また、議会の映像はYouTubeで配信しています。

議事録



議会映像



# 防災対策の重点は



都築 一三 議員



## 耐震補強や要支援者対策



撤去が待たれる商店街

**問** 幸田駅前商店街の火災の被害状況は。

**答** 消防長▼焼損棟数22棟、焼損面積3154㎡。

焼損車両5台。  
被災世帯10世帯20人。

**問** 被災者支援として何を行ったのか。

**答** 総務部長▼見舞金のほかに、固定資産税等、上下水道料金等、後期高齢者医療保険等、それぞれの方面

から罹災者支援を積極的に行った。

**問** 災害対策の町民への指導は。また、どのような備えが必要か。

**答** 安全テラスセンター124を令和3年度に立ち上げ、災害に強い人づくりを目指し、災害対策の支援・指導

・防災啓発を実施している。  
物の備えは、各家庭

において備蓄品の蓄え心の備えでは、防災教育・研修を通じて、慌てず命を守る行動を呼びかけている。

**問** 防災対策は、何に重点を置いているのか。

**答** 耐震補強や家具固定の重要性を唱え、避難所の設置や運営、要支援者対策は訓練等を積み重ねていく。

### オイスカとの関わり方は

賛助会員として加入

**問** 町としてペットボトルキャップ回収の現状と、その有効活用への考えは。

**答** 環境経済部長▼町では、ペットボトルキャップ自体を分別収集していない。リサイクル利用で有

効活用されていると考えている。

**問** 公益財団法人オイスカの会員としての関り方は。

**答** 理念に賛同し、賛助会員として、加入。

### 伝統的工芸品の活用を

ロケッシー事業で紹介

**問** 伝統的工芸品の一つである三河仏壇の活用を。

**答** 環境経済部長▼ロケッシー事業の中で、製作関係会社へ紹介。全国発信やPR可能。

### 町長の公約の達成度は

自己採点は80点

**問** 1期目の公約の達成度と自己採点は。

**答** 町長▼公約48事業。自己採点は、80点。

**問** 幸田町が町内外に誇れる体育館建設に向けて前進は。

**答** 前町長の意志を引き継いで、前進させて、各方面の意見と理解を。

**問** 体育館等の命名権（ネーミングライツ）の考えは。

**答** 教育部長▼調査研究の中で、検討したい。

**問** 今後の、幸田の魅力発信の考えは。

**答** 町長▼観光の事業を進化させて、幸田町の魅力を発信したい。



まるやま ちよこ 議員  
丸山 千代子

## 住民の声に応える政治姿勢を

## 配慮した形で町政運営にあたる



**町長の2期目がスタートした。12項目の選挙公約があげられている。まちづくり、行政運営など問う。**

**問** 高校生等通院医療費無料化の実施時期は。

**答** 健康福祉部長▼令和5年1月1日として準備を進めたい。

**問** 子育て支援として、保育園給食、学校給食の無償化の実施を。無償化で年間いくらになるか。

**答** 町長▼保育園の主食費は公約通り無償化とする。

**住民子ども部長▼すべて無償化とする**と8100万円。

**教育部長▼総額2億2200万円。学校給食法第11条に基づき保護者負担としている。**



2期目の公約スタート

**問** 教育環境の充実として中学校の少人数拡大の実施を。

**答** 教育部長▼独自で年度事業で対応を。

**問** 空調化は、国の補助金で対応して行きたい。

**答** 教員を確保することは難しい。

**問** 物価高騰から町民を守る施策を。

**答** 町長▼9月の補正予算で展開できる。か現在調整している。

**問** パートナリシップ・ファミリーシップ制度の条例化を。性別関係なく選べる制服の自由化を。

**問** 強引な町政運営ではなく、住民の声に応える政治姿勢を問う。

**答** 町長▼配慮した形で4年間、町政運営に当たりたい。

**答** 町長▼制度の導入を研究していく。教育部長▼幸田中学校は令和5年春から導入予定。

### 住宅リフォーム助成制度創設を

実情にあった制度検討を進める

**住宅・店舗リフォーム助成は、居住空間の維持向上を通じて、人材や雇用の確保、地域資源の活用など地域経済の循環が期待される。**

**問** 築年数が30年以上の住宅・店舗数は。

**答** 環境経済部長▼区別はないが2702棟である。

**問** 住宅改修など対応できる町内の中小業者数は。

**答** 建築工事業13社、水道施設工事業15社。

**問** 県下で実施している自治体は。

**答** 豊川市・蒲郡市・扶桑町など8市町である。

**問** 町でも住宅・店舗リフォーム助成制度創設を。

**答** 本町の実情にあった制度とするために検討を進めていく。

# 駅前火災被災者に町の支援を



いなよし てるお 議員  
稲吉 照夫



## 公助の視点で考えていきたい

去る3月27日、幸田駅前で大規模火災が発生し、鎮火までに13時間を要し、十数軒の住宅・店舗が消失した。消火・対策本部活動などを振り返る。

**問** 火災通報時の発信位置から広報伝達までの流れは。

**答** 消防長▼通報者の発信地位置情報により防火対象物を機械的に選択している。

**問** 風上のJR線路側からの消火活動はできたか。

**答** JR保線区職員の安全管理の下、消火活動に努めた。

**問** 幸田区で立ち上げた対策本部の位置はよかったか。

**答** 風下での本部テント設置は、避けてほしい。

**問** 火災現場と隣接しているビュレイの対策は大丈夫か。

**答** ビュレイは耐火構造だが、JR沿いの木造建築物が不安である。

**問** 町内には消防車が入れないような狭隘道路に住宅がある地域の対策は。

**答** 事業調整監兼建設部長▼狭隘道路の整備促進を図り、良好な生活環境の実現に努めたい。

**問** 被災者に対して、無利子の融資など町の支援はできないか。

**答** 町長▼将来の展望に寄り添って、公助の視点でしっかり考えていきたい。



幸田駅前火災後の姿

一部家庭で環境が整っていない

タブレットの家庭使用準備は

コロナ感染が収まらない状況であるが、一日でも早く、マスクのいらぬ日常に戻ることがを願う、以下を問う。

**問** 小中学生のコロナワクチン接種状況は。

**答** 感染症対策担当理事▼対象者4376人、1回目接種1535人、2回目1473人、3回目250人。

**問** 今年、小中学校で、学級閉鎖は何回起きたか。

**答** 教育部長▼前年度は12学級で、本年度に入ってから1学級。

**問** タブレットの家庭での使用準備は。

**答** 一部家庭で環境が整っていない。

**問** タブレット授業準備で、先生の負担が大きいと聞くが。

**答** 通常の授業準備に加え、端末操作の準備が負担増である。

**問** タブレット授業で、児童生徒の対応は。

**答** 特に、抵抗なく入っているが、フィルターのかけ方が課題である。



水野 千代子 議員

# 交付金活用で給食費負担抑止を

## 上昇分は公費負担としたい



給食はおいしいな

原油・物価高騰により  
住民生活に大きく影  
響を及ぼしている。

**問** 学校給食費や保育  
園の賄い材料への  
影響は。

**答** 教育部長▼少しで  
も安価、地産地消  
を念頭に、地元業者と  
調整している。揚げ油、  
調味料等は影響が開始  
めている。

**問** 国の「新型コロナ  
ウイルス感染症対  
応地方創生臨時交付金  
の活用で、学校給食費  
や保育園の給食費の保  
護者負担の抑止を。

**答** 保護者負担は据え  
置いたままで、上  
昇分は公費負担とした  
い。

**問** 保育園の主食費の  
無償化を。

**答** 町長▼早ければ来  
年度取り組みたい。

**問** 学校給食費の段階  
的無償化を。

**答** 教育部長▼近隣を  
注視しながら、財  
政的負担も多く、慎重  
に検討したい。

**問** 先の交付金を活用  
し、住民生活支援  
として水道基本料金の  
免除を。

**答** 上下水道部長▼補  
填がある前提であ  
れば検討していく予定。

### 学校体育館に 空調設備を

### 早くても来年度 に補助金の申請

**問** 避難所となる学校  
体育館に空調設備  
を。国の補助金メニ  
ューはあるか。

**答** 教育部長▼LPガ  
ス災害ハルクを導

入する事業がある。早  
くても来年度に補助金  
の申請、前向きに取り  
組んでいきたい。

### 新たな健康の道 への可能性は

### 活用できるのか 調査検討したい

**問** 住民の健康寿命は、  
感染症対策担当参  
事▼つかんではない。  
本町の平均寿命は、  
愛知県、全国を上回っ  
ているので、健康寿命  
も全国、愛知県並みと  
思っている。

**問** マイレージ事業の  
現況は。「新・  
健康生活」のススメ  
のリーフレット活用を。

**答** 令和3年度の参加  
者は2071人。  
内訳は、大人86人、  
小学生1564人、中  
学生421人。リーフ

レットは窓口に置く、  
住民健診等の来館者に  
渡すなど、活用が可能。

**問** SDGsにおける  
森林空間を活用し  
た「森林サービス産業  
の可能性」の考えは。

**答** 町長▼森林資源が  
健康づくりにも有  
効であると実証的な数  
値を得ることで、産官  
学の連携で特区申請し、  
ヘルスクエアタウンとし  
て繋げていきたい。

**問** 町内の森林は標高  
が低く、市街化区  
域に隣接している林道  
がある。新たな健康の  
道への可能性は。

**答** 感染症対策担当参  
事▼健康の道の周  
知から始め将来的には、  
第2、第3の健康の道  
として活用できるのか、  
調査検討したい。

# 教員負担軽減を実現する計画は



田境毅 議員



## 今はスケジュールを示せない



ICT導入した授業

未来を担う子どもたちが良い環境で学ぶ、質の高い教育が望まれる。

**問** ICT支援員が増員されたが課題は。

**答** 教育部長▼先生のスキルが均一でなく、授業中に機器の操作に不安がある。

**問** 教育・訓練の進捗、指導内容を一元管理し習熟度の見える化、

スキルアップ支援を。

**答** ICT支援員を講師としたスキルアップ研修やフォローアップ研修を開催し、教員のレベルアップを図る。

**問** オンライン授業の方針と計画を示すべきでは。

**答** 現状では、計画を出すまでには整っていない。

**問** 学校給食におけるスプーン・箸持参を導入した近隣状況と、効果が得られない場合には見直しを。

**答** 現在、西三河各市ではどこも実施していない。

夏季休業中に整え、2学期からの切り替えを考えている。

**問** 教員の負担軽減の課題と、意見や要望を打ち上げる体制は。

**答** 指導者の確保、施設管理面での責任問題の課題がある。

西三河教育長会議など教育長の参加する会議や、スポーツ庁の有識者会議で、幸田町の意見として届けている。

**問** 教員負担軽減を実現する計画は。

**答** 民間活用のための組織がないので、今はスケジュールを示せない。

**問** 少人数学級拡充における学校施設などの課題は。

**答** 教室不足という課題があり、本町では32人学級は対応できない。

### 職員の働き方改革を

### 能力を最大限発揮の環境づくり

住民にわかりやすい効率的で健全な行政運営の推進が期待される。

**問** 無理のないスケジュール・財源になっているか。

**答** 企画部長▼3年間のサイクルとした実施計画書に位置づけをする。

国県の補助金、交付金、起債、基金積立金など、財源の見直しを立てた上で計画する。

**問** 補助金を活用し、財源確保と健全な財政運営するために計画書に財源の明示を。

**答** 基金の残高を掲載するような、分かり易い形を考えていく。

**問** 計画した事業を變更する判断基準は。

**答** 義務的経費である、人件費、扶助費、公債費では削減できず、これ以外の経費での調整が必要となる。

まず、普通建設費の先送りや規模を縮小する。

**問** 施策の推進力は職員一人ひとりのモチベーションが重要。

**答** 町長▼職員一人ひとりの人材育成と能力を最大限に発揮できる環境づくりに努める。

# 政務活動費 のゆくえ

政務活動費とは、議員が通常の議会活動とは別に、それぞれの会派または議員個人が議員としての知識向上や見聞を広めたり、資質向上を図るために交付される調査研究費です。

令和3年度の交付額は1人年額12万円。先進地への調査や研修会への参加、議員活動に必要な事務機器の購入等に使っています。収支報告書には証拠書類などの写しを添えて報告しています。

## 令和3年度の主な使途は、次のとおりです。

会派	所属議員名	事業費	交付額	主な使途	活動内容等
幸風会	杉浦あきら 笹野 康男 都築 一三 稲吉 照夫 藤江 徹 廣野 房男 黒木 一 鈴木 久夫 都築 幸夫 石原 昇	283,850円	1,200,000円 (内916,150円返還)	【研究研修費】 全国市町村国際文化研修所 【資料費】 プリンターインク、住宅 地図、事務用品	・全国市町村国際文化研修所 「町村議会議員特別セミナー」
—	丸山千代子	107,655円	120,000円 (内12,345円返還)	【研究研修費】 全国市町村国際文化研修所 【資料費】 書籍年間購読料、住宅地図	・全国市町村国際文化研修所 「社会保障・社会福祉」 「町村議会議員特別セミナー」 「人口減少社会における議会の役割」 ・年間購読料「住民と自治」
—	水野千代子	88,502円	120,000円 (内31,498円返還)	【研究研修費】 全国市町村国際文化研修所 【資料費】 書籍購入費、プリンター 用紙、プリンターインク	・全国市町村国際文化研修所 「地方財政制度の基本と自治体財政」 「議会改革を考える」 「市町村議会議員研修」 ・書籍「ヤングケアラー」
—	伊澤 伸一	55,711円	120,000円 (内64,289円返還)	【研究研修費】 地方議員研究会 【調査旅費】 長野県阿智村視察 【資料費】 書籍購入費、コピー代	・地方議員研究会 「財政健全化のための基礎的課題」 ・長野県阿智村「満蒙開拓平和記念館」 ・書籍「社会福祉六法」
—	田境 毅	142,177円	120,000円	【研究研修費】 全国市町村国際文化研修所 【資料費】 書籍年間購読料、書籍購 入費、住宅地図、プリン ターインク、事務用品	・全国市町村国際文化研修所 「社会保障・社会福祉」 「地方財政制度の基本と自治体財政」 「町村議会議員特別セミナー」 「議会改革を考える」 ・年間購読料「日経ビジネス」 ・書籍「子を、親を、児童虐待から救 う先達32人現場の知恵」
—	足立 初雄	27,019円	120,000円 (内92,981円返還)	幸風会と同じ	幸風会と同じ

# 総務教育委員会

協議会  
5月19日

## 三河町村交流 合同研修会を開催

**問** 研修の出席人数と内容は。  
**答** 4町村で10人から15人くらい。行政に関する情報交換などグループワークを行う。

令和3年3月に締結した三河町村広域交流協定書に基づき、設楽町、東栄町、豊根村と幸田町の職員の交流を深めるため、本町で実施する準備を進める。

### ものづくり研究センターの状況

**問** パソコン塾は高齢者が多いが、理解度などはどうか。  
**答** 個人差があり、講師の方も苦労していた。

**問** 経営改善事業でのデジタル化支援は、町内企業優先か。どんな職種が多いか。

**答** 町内企業が優先。自動車産業以外、食品産業や健康産業なども考えている。

### 深溝小の増築整備計画

**問** 今年度は、校舎や外構の実施設計とブルーの撤去工事など。令和5年度に校舎の建築などを行う予定。

**問** 三ヶ根駅側から、正門への車の入り方が鋭角で難しいが、安全に回れるよう設計していく。

(その他11項目を協議)



深溝小正門入口

管内視察  
3月31日

## 幸田町ひと・しごと 交流施設を視察

令和4年4月から試験的利用を開始、同7月1日から本格的供用を始める「幸田町ひと・しごと交流施設」を視察した。

### ◆施設内部の改修状況を確認

幸田町として初めての事業であり、試験運用期間と供用開始してからも出てくる問題点を改善しながら、利用者に喜んで使ってもらえる施設にして行く必要がある。

全体的に照明がやや暗いことと、大広間の



改修状況を確認 (荻の空き家)

空調の効き具合がどうか懸念される。



利用状況

### ◆視察後の試験運用状況

令和4年4月6日～5月31日までの利用状況は、4月は8日間、5月は22日間の利用があった。

利用人数は4月は84人、5月は248人と好評であった。

利用内容は、マルシエや親子サークルなどの他、女性の会の活動もあり、町外からの利用者もあった。

協議会  
5月25日

## 新生児特別給付金 更に延長支給

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化している中で、再度延長し、支給対象期間を令和5年4月1日生まれまで再拡大した。引き続き本事業を、コロナ禍における妊娠、出産、育児を抱える家庭に対し、子育て支援として、サポートを推進していく。

### ○令和3年度実績

対象世帯 360世帯  
対象人数 365人  
支給総額 1825万円

**問** 世帯数と対象児との違いは。

**答** 双子5組の関係。

### 蒲都市幸田町衛生 組合会計予算

令和4年度蒲都市幸田町衛生組合会計予算の概況の報告があった。

### ○歳入歳出予算総額

2億6148万円  
主な内訳は、両市町の分担金および負担金（火葬場・し尿処理場）

**問** 両市町の負担割合は。

**答** 火葬場は利用者数、し尿処理場は投入量に応じて算出。

（その他7項目を協議）



子育てで奮闘するママさん

※表紙の写真 校舎増築計画により、今年で最後となったプール授業（深溝小学校）

### 議会広報特別委員会

委員長 稲吉 照夫

副委員長 都築 幸夫

委員 水野 千代子 藤江 徹 廣野 房男  
黒木 一 鈴木 久夫 田境 毅

幸田町議会だより No.185 2022.7.26発行

発行・編集 ● 幸田町議会 議会広報特別委員会  
発行責任者 ● 議長 足立 初雄  
〒444-0192 愛知県額田郡幸田町大字菱池字元林1番地1  
TEL (0564) 63-5151 FAX (0564) 63-6970  
Eメール gikai@town.kota.lg.jp  
幸田町ホームページ <http://www.town.kota.lg.jp/>

### ■お詫びと訂正

第184号「その後追跡」の「高校卒業まで通院費を無料に」の「9月から実施できるよう」は誤りでした。

6月議会で「令和5年1月1日実施に向けて準備を進めていきたい。」との答弁がありました。

## 議会を傍聴してみませんか

【場所】 役場5階 【時間】 午前9時から

### 【9月定例会の予定】

- 9月 1日(木) 開会、議案の説明
- 5日(月) 一般質問
- 6日(火) 一般質問
- 9日(金) 議案の質疑
- 12日(月) 議案の質疑
- 13日(火) 決算特別委員会
- 14日(水) 決算特別委員会
- 16日(金) 福祉産業建設委員会
- 20日(月) 総務教育委員会
- 27日(火) 議会運営委員会
- 29日(木) 討論、採決、閉会

議案、一般質問、質疑については、幸田町議会ホームページで随時公開していきますので、ぜひご覧ください。

詳しくは議会事務局へ TEL63-5151 (直通)

## 私の生まれた町、幸田

幸田小学校6年  
なるせ みお  
**成瀬 摩扇さん**



私は、幸田町が大好きです。スーパーや保育園などのいろいろな施設が充実しているし、山や川、公園もたくさんあって、空気のおいしい自然豊かな町だと思うからです。また、筆柿やイチゴなどの特産品が、たくさんの人から愛されていると社会の授業で学び、ますます幸田町が好きになりました。

私は鷺田地区に住んでいます。お店はたくさんあるので便利ですが、子どもやお年寄りが集うコミュニティの場があると、さらに住みやすくなると思っています。私は、大人になってもこの幸田町で自分の家族をつくって、ずっと住み続けたいなと思います。



## 私のふるさと幸田町

南部中学校3年  
きよさわ けいた  
**清澤 慧大さん**



私は、幸田町が好きです。幸田町は、生活の中で季節を感じることが多くあります。家の窓から見える山々の新緑、土や草の匂い、うぐいすの鳴き声など思わず「春だな」とつぶやいてしまうほど季節を感じることができます。

町の活動や学校の授業でも地域の方々に教えていただく機会があり、親切な人がたくさんいます。幸田町は、自然と人が豊かで心地よい私のふるさとです。

他にもおいしい食べ物や歴史を感じる場所など幸田町のよいところはたくさんあります。これからも幸田町のよいところを探し、私も一緒に守り続けていきたいです。



## ぼくの好きな幸田町

中央小学校6年  
せんこうじ くらま  
**千光士 蔵馬さん**



ぼくは、産まれたときは西尾に住んでいました。周りは家ばかりで、緑がなく、虫も全くいませんでした。

引っ越しをして、幸田町に住むことになりました。幸田町は田んぼや自然がたくさんあり、ぼくが大好きな虫もたくさんいました。小学生になり、学校でも虫をたくさんつかまえました。

絵：まきの つぎお  
牧野次男さん（芦谷）

た。友達もたくさんでき、幸田町に来てとてもよかったなと思いました。

ぼくはまだ幸田町内で行ったことがない所がたくさんあります。もっと幸田町のことを知って、もっともっと幸田町を好きになりたいです。

